

令和5年度 第3回清瀬市子ども・子育て会議 議事要旨

日 時 令和6年3月7日（木）午前10時～

場 所 清瀬市しあわせ未来センター セミナールーム

委 員 出席6名：向井委員長、鈴木委員、内野委員、岩澤委員、小嶋委員、藤野委員

欠席5名：澁谷委員、小俣委員、後藤委員、中間委員、栗田委員

事務局 子ども子育て担当部長、子育て支援課長、子育て支援課保育・幼稚園係長、
子育て支援課子育て支援係長、子ども家庭支援センター長、
子育て支援課保育・幼稚園係主任

1. 開会

事務局

資料確認

内野委員自己紹介

事務局紹介

子ども・子育て会議の委員の定足数を満たしている旨報告

2. 議題

清瀬市子ども・子育て会議（令和5年度第3回）会議次第

1 開会

2 議題

（1）第2回清瀬市子ども・子育て会議 会議内容について（資料1）

（2）こども計画策定について（資料2）

（3）清瀬市立第7保育園の閉園に伴う代替施設について（資料3～6）

3 その他

・次年度子ども・子育て会議の開催について

【配布資料】

資料1 令和5年度 第2回清瀬市子ども・子育て会議 議事要旨

資料2 こども計画策定について

資料3 清瀬市立第7保育園の閉園後の方向性（前回資料3と同内容）

資料4 待機児童及び各保育園の現状について（非公表資料）

資料5 病児保育の現状について（非公表資料）

資料6 代替施設公募要領案（現時点非公表）

委員長

議題1 「第2回清瀬市子ども・子育て会議 会議内容について」について、事務局から説明願う。

事務局

「資料1 令和5年度 第2回清瀬市子ども・子育て会議 議事要旨」について、3月15日（金）までに意見がない場合は清瀬市のホームページ上にて公開することを説明

委員長

議事要旨について意見はあるか。

委員

出席者がわかるよう記載することが必要。

委員長

議題2 「こども計画について」について、事務局から説明願う。

事務局

「資料2 こども計画策定について」について説明

委員

子どもの意見聴取について、どのような形で行われるのか。

事務局

具体的な手法は未定だが、小中学校に協力を仰ぎたいと想定している。

委員

小中学生が意見聴取の中心になるのか。

事務局

対象は検討中。また幼児については未定となっている。

委員

幼児の意見聴取は難しいとは思いますが、できるだけ幅広い年齢層からの意見を集めてほしい。

委員長

意見聴取の方法はアンケート方式なのか。

事務局

WEB 上でのアンケートを想定しているが、小中学校の校長会と協力して実施をしたい。児童・生徒に1人1台のタブレットが貸与されていることからその活用を考えている。

幼児については対面式も検討している。

委員長

それは子ども会議的なものだろうか。

事務局

想定はしているが、来年度立ち上がる策定委員会の1回目で意見聴取の方法を検討していくことになると考えている。

委員

WEB での調査について、貧困等の要支援家庭では対応が難しいのではないだろうか。そういった家庭への配慮もお願いしたい。

事務局

これまでそういった対応での回答を得られていないので今後の検討課題としたい。

事務局

要支援家庭等への対応についてはアウトリーチ型の聞き取り調査等も考慮したい。

委員

子どもの意見聴取について、東京都の計画（中間の見直し）の中で同じような取り組みがなされている。参考にするるとよい。WEB 調査もよいが、小さい自治体なので直接小中学校等に赴き意見を聞き取ってもよいのではないかと。

また、意見聴取の際に保護者の意見と子どもの意見を区別することが必要。

委員長

東京都の取組は非常に興味深いものだった。実際には子どもと言えない18歳以上の子も参加していたようだが、参考にして清瀬市独自の手法を構築するとよい。

委員長

議題3 「清瀬市立第7保育園の閉園に伴う代替施設について」について、事務局から説明願う。

事務局

「資料3 清瀬市立第7保育園の閉園後の方向性（前回資料3と同内容）」について説明

なお、「資料4 待機児童及び各保育園の現状について」、「資料5 病児保育の現状について」、「資

料6 代替施設公募要領案」については非公表とする。

委員

市内の事業者に対して声かけは行うのか。

事務局

園長会等で声かけは行う予定だが、特に優先はしない。

委員

審査にあたり、清瀬市および周辺地域への知識や保育実績等を加味してほしい。

公立保育園に代わる園としての設立なので単純な条件の羅列では難しいと思う。

また、令和8年4月開設とあるが長期総合計画やこども計画等での位置づけもあるのだろうか。

新しい計画と時期が重なるため、整合性をもって市の施策を進めてほしい。そのためにはこれから策定する計画を延長して足並みをそろえるなど工夫してほしい。

事務局

計画については、可能であれば現計画を延長し、新計画の開始時期をそろえることも検討したい。

委員

プロポーザルの実施について、ぜひ地域や市内の他の保育園等との関係を重視する項目を追加して欲しい。また、開設後において研修を実施することが重要と思われる。

委員長

プロポーザルの実施について、非常にタイトなスケジュールとなっており、対応できる事業者は少ないのではないかと？

パッケージをすでにもっている株式会社のような業者しか対応できないのではと危惧する。

可能であればもう少し期間を延長することも検討してほしい。

3. その他

委員長

その他について、事務局から説明願う。

事務局

次年度子ども・子育て会議の開催について説明。令和6年度は4月の早い段階での開催を検討している。

以上